

かねがさき 社福だより

2015年第215号

平成27年8月20日発行

目次

- P2. ファミサポかねがさき開設
- P3. 総合防災訓練、事業所紹介
- P4. ふれあい食堂メニュー、
会長のつぶやきetc.



～たんぽぽ保育園での福祉施設体験～
金ヶ崎中学校のお姉さんと楽しく水遊び
ボランティアスクールのひとコマです



100歳 長寿祝品贈呈式

小野寺 正治 さん

千葉 ツナ さん

満100歳のお祝いを記念して、7月14日に小野寺正治さん、7月25日に千葉ツナさんの長寿祝品贈呈式がそれぞれ行われました。

贈呈式では町長をはじめ老人クラブ会長、当会会長より花束や祝品、記念品が贈呈され、親族や関係者も集まり盛大にお祝いを行いました。

大変おめでとうございます。これからもお元気でお過ごしください。



小野寺正治さん

千葉 ツナさん



ファミサポ まかせて会員 かねがさき 会員募集中

～はじめまして！ファミサポ かねがさきです～ おねがい会員

ファミサポってなに？

子育てを手伝ってほしい方(おねがい会員)と、子育てを手伝ってくださる方(まかせて会員)をつなげる会員制の子育て支援ネットワークです。仕事の都合や家庭の事情などにより一時的に育児が必要な時にサポ活動を行っております。ファミサポの制度をご理解いただき安心をお届けできたらと思います。お気軽にご相談ください。

サポ内容は？

- 用事がある時の預かり
- 臨時的、突発的な場合の預かり
- 保育施設などへの送迎や預かりなど
- *サポは原則としてまかせて会員の自宅で行います。
- *宿泊はありません。

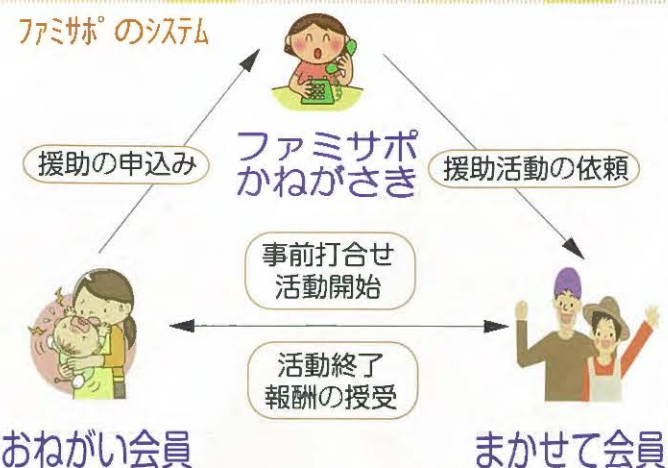
会員になるには？

- 登録方法
社福だよりに添付の入会申込書に記入のうえ、センターに来所またはFAXを送信してください。
- 入会金・年会費は無料です。
- 会員になると自動的にファミサポ補償保険に加入するので安心です。

利用料金は？

利用区分	報酬額
基本時間(月～金) 7:00～19:00	1時間当たり500円
土・日・祝日・年末年始 7:00～19:00	1時間当たり600円
時間外利用	利用日に応じて時間内利用の額に1時間当たり100円を加算

- *おやつ代、交通費は実費になります。
- *兄弟一緒の場合、二人目以降は半額になります。
- *原則、料金はサポ前におねがい会員が直接まかせて会員に支払います。



○おねがい会員

- ・町内に在住している方、または町内に勤務している方で、おおむね1歳から小学校6年生までの子供を養育する保護者。
- ・今すぐ必要なくても登録してあれば突発的な利用が可能です。

○まかせて会員

- ・町内に在住し、子育て経験のある方で、心身ともに健康で育児の援助を行うことに理解と熱意をお持ちの方。
- ・できる時間や内容をお聞きしながらお願いします。

*なお、まかせて会員とおねがい会員の両方を兼ねる方(子供を預かることも可能で、自分の都合で子供を預かってもらうこともあるという方)も募集しています。

お問い合わせ／ファミサポかねがさき
(社会福祉法人金ケ崎町社会福祉協議会内)
開設時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00
(土・日・祝日、年末年始はお休みです)
〒029-4503
金ケ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内
TEL:0197-44-6060 FAX:0197-44-6106

災害ボランティアセンター設置訓練



7/12(日)に大雨と大地震の複合災害を想定した総合防災訓練が奥州市・金ケ崎町で実施されました。金ケ崎町社会福祉協議会では、役場庁舎駐車場において災害ボランティアセンターの開設と運営訓練をおこないました。

当日は災害ボランティア役として町内連より希望者5名、県社協、北上社協より職員3名が後方支援として参加し、「災害が起きても被害を最小限におさえる意識を持つこと。いざの備え、心構えの再確認になった。」との意見をいただきました。

災害時にはこのような災害ボランティアの力に加え、ご近所との日頃の「つながり」が非常に役立ちます。「声かけ・見守り」などの日常の支えあいがある災害を防ぐ地域づくりをめざしたいものです。

災害ボランティアセンターってなに？

阪神淡路大震災を機に活発になった日本のボランティア活動。地震や豪雨などの災害時に支援を求める被災者のニーズと支援を希望するボランティアとの調整を行い、被災地での復興支援や生活支援を視野に入れたボランティア活動をサポするのが災害ボランティアセンターです。4年前の東日本大震災では全国で約200カ所の災害ボランティアセンターが開設して、143万人を超えるボランティア活動の支援を行いました。ボランティアと支援を必要とする被災者をつなぐ役目を担っています。

事業所紹介 その1

～指定居宅介護支援事業所～



金ケ崎町社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所には常時4名の介護支援専門員(以下ケアマネジャー)がいます。うち2名は主任ケアマネジャーで、より専門的な支援を可能にしています。

ケアマネジャーの仕事は利用者さんの「かかりつけ相談員」です。介護についての日常生活で困っているあらゆる相談をしていただき、ケアプランの作成や事業所への連絡調整、介護保険給付の管理等を行い、住みなれた地域で自分らしく安心して生活していくためのお手伝いをしております。

なお、当事業所では、一般的な介護相談や要介護認定調査を受ける前の相談も随時受け付けております。お困りごとや不安なことがあった際にはお気軽にご相談ください。

社協指定居宅介護支援事業所
主任ケアマネジャー 高橋奈歩
☎0197-44-4025

社協役員と職員との意見情報交換会



今現在携わっている事業の工夫や、情報収集、今後の展開方法について役員に相談

したいという思いから開催することになったこの意見情報交換会は、8月5日に総勢30名が3グループに分かれ行いました。

ワークショップ形式の中で役職員の社協に対する活発な意見が大いに出されました。

初の試みでもあった今回の会について、ふりかえりも兼ねながら第2回目につなげていきたいと考えております。



災害義援金募集

岩手県共同募金会では、災害により被災された方々を支援するため義援金を募集しております。下記金融機関のほか、社協窓口でもお取扱いしております。

皆様のご協力をお願いいたします。

ネパール地震災害福祉活動支援金

- 募集期間 平成27年9月30日(水)まで
- 取扱金融機関 ゆうちょ銀行 00180-3-730009
社会福祉法人 中央共同募金会
三井住友銀行 東京公務部 (普)0162563
社会福祉法人 中央共同募金会

●長野県神城断層地震災害義援金

- 募集期間 平成27年9月30日(水)まで
- 取扱金融機関 八十二銀行 本店営業部(普)1202234
社会福祉法人 長野県共同募金会
ゆうちょ銀行 00190-5-513755
長野県共同募金会神城断層地震災害義援金

●屋久島町口永良部島新岳噴火災害義援金

- 募集期間 平成27年12月25日(金)まで
- 取扱金融機関 鹿児島銀行 県庁支店 (普)3014786
社会福祉法人 鹿児島県共同募金会
南日本銀行 県庁支店 (普)1142855
社会福祉法人 鹿児島県共同募金会

8/25 ふれあい食堂メニュー～唐揚げと夏野菜の揚げ漬け定食～



●鶏肉の唐揚げと夏野菜の揚げ漬け	310kcal
●枝豆ごはん(150g)	265kcal
●モロヘイヤと卵のスープ	36kcal
●ジューマンかぼちゃ	65kcal
●トマトの酢の物	21kcal
●さくら大根のお漬物	3kcal
●グレープフルーツ	19kcal
合計	719kcal

8月25日(火)のワークステーションふれあい食堂定食&配食サービスのメニューは、鶏肉の唐揚げと夏野菜の揚げ漬け定食と枝豆ごはんです。

鶏肉の唐揚げは、鶏肉に下味をつけることで味と水分が凝縮し、ジューシーさをアップさせます。また、水分となじみやすい小麦粉を加えてから片栗粉を加えることにより、衣の表面がカリッと揚がります。

夏野菜の揚げ漬けは野菜を素揚げしたものを熱いうちにめんつゆの漬け汁に漬け込みます。夏野菜には水分やカリウムを豊富に含んでいるものが多く、身体にこもった熱を下げてくれます。またカリウム、ビタミンC、ビタミンE等を多く含む野菜が多く、身体の調子を整える働きをします。

夏の水分不足は脱水症状や熱中症の原因を招くこともあるので、水分をたっぷり含んだ美味しい夏野菜は水分補給にぴったりです。

(ワークステーションかねがさき栄養士 小河原)

○ふれあい食堂 営業時間：平日11:00～14:00

○配食サービス 毎週火・金曜日 ※祝祭日除く

寄付の報告

7月2日から8月7日までの受付分

○福祉基金

佐藤 正さま 1,000円

及川 正則さま 30,000円

金ヶ崎保育園
元祖ピチピチチームさま 30,000円

○物品寄付

藤原高志さまより
車いす1台



全国学童保育連絡協議会さまより金ヶ崎学童へ
児童書82冊

及川芳次さまより
コピー用紙(約2,500枚)

○その他

鳶田誠さまよりスイカの差し入れをいただき、学童やクレヨン児童、ワークステーションやデイサービス利用者達で美味しくいただきました。

大変ありがとうございました。



社会福祉法人金ヶ崎町社会福祉協議会

☎029-4503

金ヶ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内

TEL: 0197-44-6060 FAX: 0197-44-6106

EX-ル: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://www7.ocn.ne.jp/~kinshaky/>



★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています



前回は会長に就任して感じたことをつづやきました。

社会福祉協議会の事業は多岐にわたっています。その事業を計画する場合、担当者は直接町民の声を聞くことができませんし、その評価等についても同様です。

このようなことから社会福祉協議会の理事さんと職員との意見交換会を先日開催しました。初めての企画であったと思いますが、多くの意見交換を行うことができたと思っています。弱者救済等に職員が懸命に取り組んでいます。これから多くの方々からご意見を聞き、改善を図りながら事業を実施してまいります。

みなさまの一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

かちちょうの
つぶやき②



佐藤 淳会長
～町夏まつりの様子～

